

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すくれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきざきましょう



なぜ、また放置自転車？

きれいになったはずなのに

目立つ主婦の放置
買物の間だけは甘え

みなさん、最近市内の駅前周辺を見られて、お気づきのことは、ありませんか。——そうです。あの放置自転車がまた、増えてきているのです。

自転車条例「向日市自転車等の駐車秩序に関する条例」が施行されて9月でまる2年。一時は見違えるほど美しくなった駅前なのに……。 「のどもと過ぎれば……」では、ちょっと情けないではないですか。

自転車条例施行前には、阪急東向日駅前350台、西向日駅前200台、国鉄向日町駅前100台と合わせて650台もの放置



道路パトロールなどを実施

8月は道路を守る月間

8月は「道路を守る月間」です。これは、安全で快適な道路環境を保持し、道路を常に美しく、安全に利用しようという運動です。

市では、1日に乙訓土木事務所、向日町署と合同の道路パトロールを行ったほか、道路パトロール・不法自転車指導を随時行い、8月下旬には不法物件等屋外広告物条例違反などの撤去などを実施して、道路の正しい利用を進めていきます。



放置自転車に警告エフ

自転車でも埋もれていた各駅周辺の道路。それが去年の今ごろには、東向日駅に、買物のための自転車が若干目につく程度で、すっかりきれいになっていました。

ところが、今年に入って再び増えはじめ、夏休みに入ってから子供の自転車も加わって急増。現在、東向日駅に200台、西向日駅に50台、向日町駅に30台もの自転車が道路上におかれ、交通の障害などになっています。

市では、今年に入ってから7月までに合計32回の指導と18回の自転車撤去を行い、東向日駅203台、西向日駅79台、向日町駅61台の放置自転車を撤去しました。しかし、少なくなるのはそのときだけ。すぐもとどおりです。

けつきよくは 利用者の自覚

最もひどい東向日駅の放置自転車を見てみると、買物のため、一時的に放置される主婦や子供の自転車が目立ちます。放置されるときは「ほんのちょっとだけ」と気軽な気持ちで置かれるのでしようが、「一台置いてあるなら私も」と他の自転車の放置を誘発し、道路は自転車であふれてしまいます。

スーパー、銀行などに自転車で行かれる方は、必ずその店の自転車置場か、も

よりの自転車置場をご利用ください。

またご近所の方は、通勤・買物などのため駅への自転車利用をできるだけ自粛してください。放置自転車問題はけつきよくは利用者の自覚の問題です。

市でも、駅前や道路から一台の放置自転車もないまちづくりを進めるため、今後も指導や撤去などを繰り返しますので、みなさんのご協力をお願いします。

消 防 防 災 フ ェ ア

8月26日(日) 午前10時～午後3時 向日町競輪場および周辺
(雨天の場合 翌27日)

■ 消防コーナー ■

- 子供動物園 動物約100匹がやってきます。ロバにまたがり写真を撮ったり、アヒルの競争もあります。
- ミニ消防車 消防署員手造りのミニ消防車2台が走る。
- 子供ロープブリッジ 1日レスキュー隊員(救助隊員)になりませんか。レスキュー隊員と同じ様にロープ渡りに挑戦

しましょう。

- 防災大声大会 <火事だ——/>あなたはどれだけの大声が出せますか。いざと言うときのあなたの声を騒音計で測定し、何ホン出せるかをお知らせします。
- 消防訓練 はしご車の訓練をはじめ、ロープブリッジ訓練、泡消火訓練、呼吸器を付けて助け出す救助訓練など

■ 防災コーナー ■

- 地震体験コーナー 起震車に乗って地震のゆれを体験
- 関係機関の展示 災害発生時には、電気・ガス・電話などが停電や不通になります。災害発生時の応急対策について、関係機関の展示があります。
- 雨水浸透工法実験及び展示

